

7. 緑に関する施策の展開

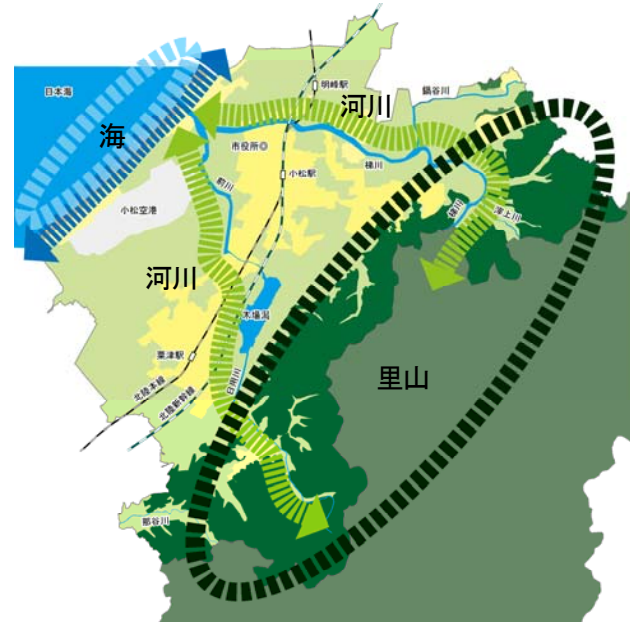
環境保全

“みどりの回廊”づくり

生きものと暮らしの環境を守る

施策の展開

- 木場潟、梯川、前川等の水辺や東部丘陵地の里山等の自然環境において**生物多様性を保全**するとともに、里山や石文化等の魅力を通じて「**環境王国こまつ**」を全国に発信していきます。
- また、CO₂吸収源としての森林や雨水等の流出量の調整や都市の冷却効果を有する水田や河川を保全し、**環境負荷の低減**を図ります。
- さらに、市街地周辺の優良農地の保全や遊休農地の利活用を促進し、自然環境と調和した**田園風景の維持**や**自然とのふれあい・交流**を促します。



基本施策1：里山や水辺等の保全・活用

| みどりの取り組み | 実施主体 | | |
|---|------|-------|----|
| | 市民 | 団体企業等 | 行政 |
| 1-1 いのちを育む水資源管理と生物多様性の保全 (木場潟・大日山・梯川・前川等の水辺保全、野生鳥獣等との共生) | ● | ● | ● |
| 1-2 森林の適正管理と木材の活用拡大の両立 (森林環境譲与税の活用、こまつフォレスト協議会の活動推進等) | ● | ● | ● |
| 1-3 地産地消エネルギー(創エネ)による環境負荷の軽減 | ● | ● | ● |
| 1-4 身近な自然とのふれあい交流の推進 (自然学校、企業の森活動等) | ● | | ● |
| 1-5 環境王国こまつのブランド力向上・魅力発信 | ● | ● | ● |



水質調査をする子供たち

基本施策2：農地等の保全・活用

| みどりの取り組み | 実施主体 | | |
|-------------------------------|------|-------|----|
| | 市民 | 団体企業等 | 行政 |
| 2-1 市街地周辺の田園農地の保全・活用 | ● | ● | ● |
| 2-2 みどりの学校ファームの創設 | ● | | ● |
| 2-3 民有地における緑化の推進 (屋上・壁面緑化) | ● | ● | ● |



木場潟周辺からの白山眺望

景観形成

“みどりの風格”づくり

水郷のまちを魅せる

施策の展開

- 北陸新幹線の車窓越しの木場潟の白山眺望をはじめ、小松空港や小松駅、栗津駅、明峰駅、道の駅こまつ木場潟等の**交通結節点**や**アクセス道路**等において、市民とともに**花とみどり**によるおもてなしのまちづくりを推進します。
- また、安宅の関や那谷寺等の史跡・名勝や小松城址、芦城公園、小松天満宮等の歴史文化資源を活用して**美しく風格のある観光拠点**として再生し、交流人口の誘発を図ります。
- さらに、かつて加賀三湖と呼ばれた潟湖の形跡が残る水辺と緑が調和した水郷景観や里山・奥山、社叢林等の継続的な保全を図り、地域の愛着や誇りを促す**ふるさと景観の保全**を推進します。



基本施策3：おもてなしのみどりづくり

| みどりの取り組み | 実施主体 | | |
|----------------------------------|------|-------|----|
| | 市民 | 団体企業等 | 行政 |
| 3-1 おもてなしの景勝地づくり (木場潟、安宅の関等) | ● | ● | ● |
| 3-2 おもてなしの顔づくり (空港、駅、IC、道の駅等) | ● | ● | ● |
| 3-3 おもてなしの花道づくり(国道360号沿線等) | ● | ● | ● |
| 3-4 花舞伎のまちづくり(旧北国街道沿線) | ● | ● | ● |



幹線道路沿いの緑化

基本施策4：ふるさとのみどりづくり

| みどりの取り組み | 実施主体 | | |
|---|------|-------|----|
| | 市民 | 団体企業等 | 行政 |
| 4-1 芦城公園周辺「アートの杜」の形成 | ● | ● | ● |
| 4-2 史跡・名勝等の保全・再整備 (安宅公園、那谷寺等) | | ● | ● |
| 4-3 ふるさとこまつの景観の保全 (水郷景観、地域の古木・名木の保存、社叢林の保全等) | ● | | ● |



菖蒲が咲く芦城公園

レクリエーション

“みどりの交流”づくり

豊かなライフスタイルを楽しむ

施策の展開

- 「みどりの拠点」と「みどりの軸」により、「水とみどりのネットワーク」として回遊性を高める「みどりのトレイル」を形成し、ウォーキングやレクリエーション等の多様な市民ニーズに対応した豊かなライフスタイルを提供します。
- また、安宅の関、遊泉寺銅山跡、粟津温泉等の拠点を結ぶ大きなみどりの軸により、広域からの利用を促進し、交流人口の拡大を進めていきます。
- さらに、身近な公園から広域公園等の様々なタイプの都市公園において地域コミュニティやグループ活動等で気軽に活用できる**特色のある公園や緑地**を提供していきます。



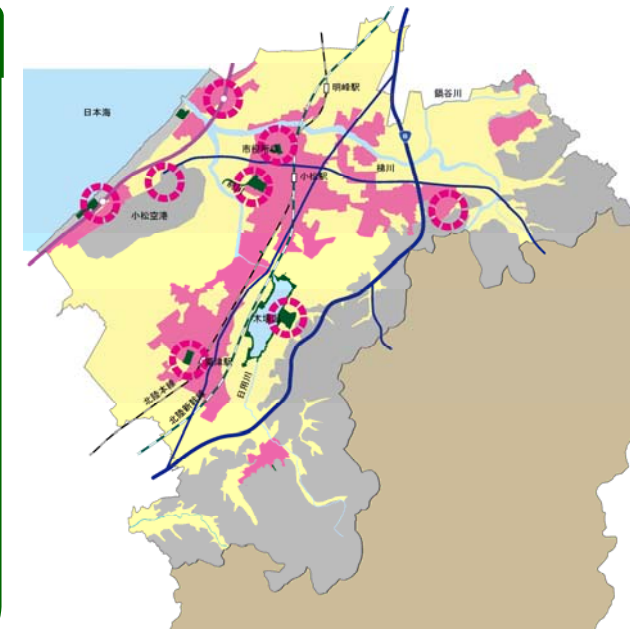
防災

“みどりの防災”づくり

安全・安心を高める

施策の展開

- 都市公園において避難場所や消防・救援、医療・救護活動の支援の場として機能を確保・強化し、子供から高齢者まで誰もが安全で快適に利用できる**災害に強い地域づくり**を推進します。
- また、幹線道路では火災時における延焼防止帯、災害時の避難路・緊急輸送路としての役割を担うため、防火帯となるよう街路樹の配置等、**緑化による防災機能の向上**を図ります。
- さらに、グリーンインフラの保全活用や延焼防止機能を有する社叢林、避難場所となる境内地や遊休農地等の活用、民有地の緑化推進等により、**きめ細やかな災害に強い地域づくり**を推進します。



基本施策5：水とみどりのネットワーク化

| みどりの取り組み | 実施主体 | | |
|---|------|-----------|----|
| | 市民 | 団体 企業等 | 行政 |
| 5-1 水とみどりのネットワークの推進 (周辺施設や資源と連携しまちと一体となる活用、物資供給等の防災拠点機能の整備、案内サイン、休憩施設、駐車場、安全対策等) | | | ● |
| 5-2 農地とみどりの散策コースの創設 | ● | | ● |
| 5-3 末広スポーツパークの機能強化 (小松運動公園・末広緑地等) | | ● | ● |



前川ウォーキングイベント

基本施策7：公園の防災機能の強化

| みどりの取り組み | 実施主体 | | |
|---------------------------------|------|-----------|----|
| | 市民 | 団体 企業等 | 行政 |
| 7-1 都市公園の防災機能の強化 | | | ● |
| 7-2 幹線道路の緑化 (街路樹リニューアル、低木化等) | ● | | ● |



避難場所

基本施策6：公園の多様な利用促進

| みどりの取り組み | 実施主体 | | |
|--|------|-----------|----|
| | 市民 | 団体 企業等 | 行政 |
| 6-1 身近な都市公園の整備・再整備 (街区公園等、公園リフレッシュ) | ● | | ● |
| 6-2 こまつまらしい公園緑地の整備・再整備 (木場湯公園東園地、遊泉寺銅山跡公園等) | ● | | ● |



遊泉寺銅山の遺構

基本施策8：災害に強いみどりのまちづくり

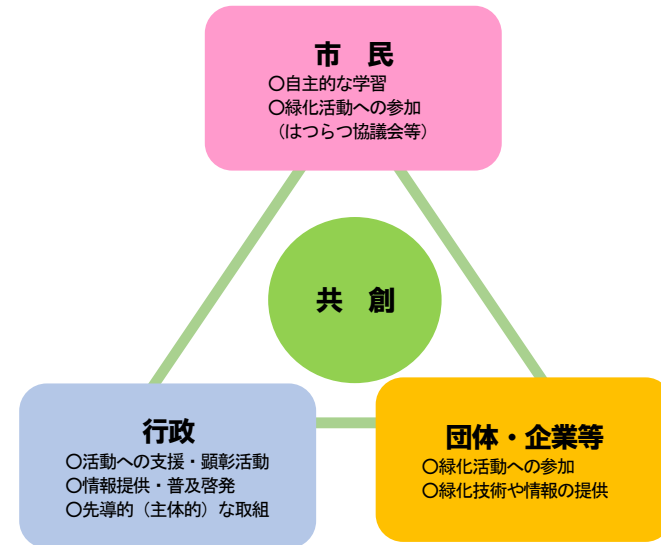
| みどりの取り組み | 実施主体 | | |
|--|------|-----------|----|
| | 市民 | 団体 企業等 | 行政 |
| 8-1 グリーンインフラの保全・活用 | ● | ● | ● |
| 8-2 社寺境内地の活用や民有地の緑化による防災機能の向上 | ● | | ● |
| 8-3 防災協力農地制度の導入 (一時避難場所、仮設住宅建設地、洪水調整遊水池等) | ● | ● | ● |



社寺境内地の活用

施策の展開

- 「フローラルこまつ」をはじめ、こまつフォレスト協議会や市民、企業、行政のパートナーシップによる「みどりのトラスト*」を展開し、共創のまちづくりを推進していきます。
- また、子育て支援、高齢社会への対応等の課題や都市の集約化に対して、公園・緑地を総合的に捉え、適正な配置と機能の確保を図り、持続可能な維持管理に努めていきます。
- さらに、PPP/PFI手法を導入した民間資本の活用やNPO、住民参加等による多様な主体と共創した管理運営手法を導入し、新たなアイデアや工夫を取り入れた公園・緑地のマネジメントに取り組んでいきます。



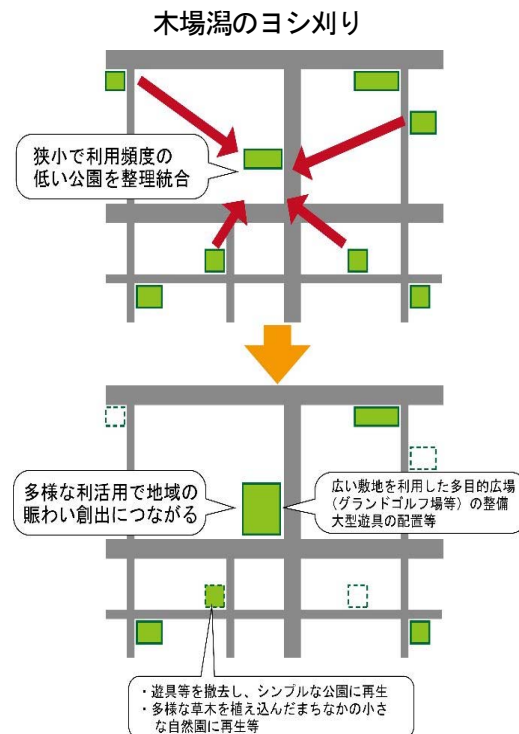
※トラスト(運動)：自然環境や歴史地区等を守るため、市民活動により保全・管理する活動。

基本施策9：市民主体のみどりのまちづくり

| みどりの取り組み | 実施主体 | | |
|---|------|-----------|----|
| | 市民 | 団体 企業等 | 行政 |
| 9-1 まちの品格を高める市民力アップ (活動発表、勉強会等) | ● | ● | ● |
| 9-2 みどりによる地域コミュニティの維持と活性化 (ワークショップ、意見交換会等) | ● | ● | ● |
| 9-3 みどりのイベントの充実と開催支援 (東山1000本桜山整備、那谷1000本桜整備、う川 古代桜、松岡町千枝子桜等) | ● | ● | ● |
| 9-4 みどりの広報活動の充実(SNS等) | ● | ● | ● |
| 9-5 みどりの表彰制度の創設 | ● | ● | ● |

基本施策10：公園緑地マネジメントの推進

| みどりの取り組み | 実施主体 | | |
|--|------|-----------|----|
| | 市民 | 団体 企業等 | 行政 |
| 10-1 市民主体による公園利用・運営制度の導入 (はつらつ協議会との連携、ワークショップ等) | ● | | ● |
| 10-2 民間活力による公園緑地資産の活用 (PPP/PFI、Park-PFI、サウンディング調査等) | | ● | ● |
| 10-3 都市公園の集約化(再編) | ● | | ● |
| 10-4 開発許可制度の見直し検討 | | ● | ● |



8. 緑の目標設定

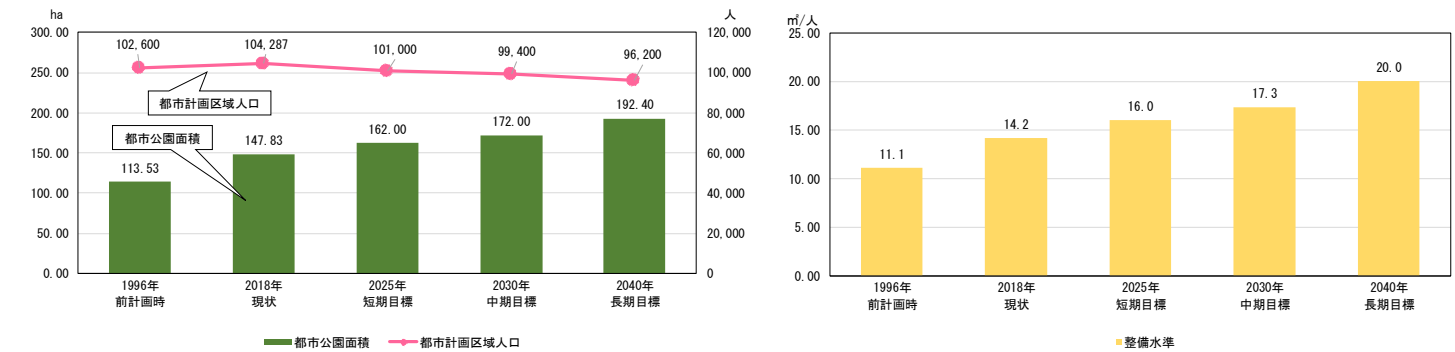
整備の目標

- 前計画において設定している都市計画区域内人口に対する都市公園の整備水準を踏襲し、概ね20㎡/人以上確保することを目標とする。
- 長期目標年次(2040年)までに新たに必要な都市公園の整備面積を44.6haとする。

みどりの整備目標

| 項目 | 現状 2018年 | 短期目標 2025年 | 中期目標 2030年 | 長期目標 2040年 | 差分 (長期目標-現状) |
|----------|-------------|---------------|---------------|---------------|-----------------|
| 小松市人口 | 108,358人 | 105,000人 | 103,300人 | 100,000人 | ▲8,358人 |
| 都市計画区域人口 | 104,287人 | 101,000人 | 99,400人 | 96,200人 | ▲8,087人 |
| 都市公園面積 | 147.83ha | 162.0ha | 172.0ha | 192.4ha | 44.6ha |
| 目標水準 | 14.2㎡/人 | 16.0㎡/人 | 17.3㎡/人 | 20.0㎡/人 | 5.8㎡/人 |

※全国平均11.9㎡/人、石川県14.7㎡/人(H29.3.31現在)



共創の目標

- これまでの整備の目標に加えて、公園・緑地の利活用による効果を検証する指標として「共創の目標」を新たに設定する。
- 指標は、5つの基本方針ごとに掲げるものとする。

みどりの共創目標

| 基本方針 | 指標 | 単位 | 現状 | 短期目標 2025年 | 中期目標 2030年 |
|----------|-------------------------|----|-----------------|---------------|---------------|
| 環境保全 | 水辺グリーンデー参加者数 | 人 | 2,500 (2017) | 3,000 | 3,000 |
| 景観形成 | 観光入り込み客数 | 万人 | 378 (2017) | 430 | 469 |
| レクリエーション | 木場潟公園入園者数 | 万人 | 69.1 (2017) | 100 | 120 |
| 防災 | 自主防災組織のランクアップ(S・A・B) | % | 80.9 (2017) | 90 | 100 |
| 共創 | フローラルこまつ個人会員 | 人 | 803 (2018) | 2,000 | 3,000 |
| | 市民・民間・団体によるみどりのマネジメント件数 | 件 | 5 (2018) | 10 | 20 |
| | わがまち美化ピカ隊の登録数 | 団体 | 270 (2017) | 300 (2020) | — |